

2 学期からの校時運行変更について（補足資料 050824）

2 学期（9 / 1）から、新しい校時運行を開始します。

<変更点とその理由>

1 給食前の手洗いタイムをなくします。

これまで、新型コロナウイルス感染症の予防として給食前の手洗いを徹底するための 5 分間を校時運行表に位置付けていました。しかし、ご存じのように、新型コロナウイルス感染症はようやく収束しつつあり、感染力や感染した場合の症状の重さを分類した法律のうえでも 5 類に引き下げられました。そこで、全校で一斉に手洗いをを行うための時間はなくすることとします。ただし、衛生面からもエチケットやマナーの面からも、食事の前の手洗いはこれからも引き続き各自で行うよう指導します。

2 清掃時間と時間帯を変更します。

清掃の時間帯をこれまでの昼休憩後から 6 限後にします。また、準備や清掃場所への移動時間を 5 分間確保し、清掃時間は 10 分間とします。

清掃の時間帯を 6 限後にすることで、1 日の終わりを清掃で締めくくり、翌日にはきれいな状態の学校に気持ちよく登校することができます。また、これまでは検診や行事があるたびに日課運行を変更することが多くありましたが、これからは 6 限後の清掃を標準とすることで変更を少なくすることができます。

実際の生徒の動きとしては、6 限の授業が終わったら清掃開始までの 5 分間で教室の机を下げ、それぞれの清掃場所へ速やかに移動します。女子は清掃のための着替えもこの時間に行います。清掃時間は 10 分間としましたが、場所に着いた人からすぐに清掃を始め、清掃の終わりは必ず班で挨拶を行って終了します。

3 部活動時間を短縮し、下校時刻を繰り上げます。

これまで明峰中学校では、通常の日課運行の場合、まとめの時間が終了する 15:50～17:45 までの 115 分間を部活動時間とし、下校完了時刻を 18:00 としていました。調べてみると、近隣市町村の他の中学校では部活動時間を 75～90 分としている学校が多いようです。本校の 115 分というのは他校と比較すると 25～40 分も長く、それだけ下校時間も遅くなっていました。これは、電車の時刻の都合もあってのことだったのですが、部活動時間を他の学校並みに短縮することで、1 本早い電車を利用することが可能になります。具体的には、校時運行表にあるように、まとめの時間後 15:45～17:10 の 85 分間を部活動時間とし、下校完了時刻を 17:25 とします。短縮日課で 45 分授業の日の場合、部活動は 15:15～16:35 の 80 分間とし、下校完了時刻を 16:50 とします。

4 部活動休養日（NO 部活動デー）を増やします。

これまで学校部活動では、土日は少なくともどちらか 1 日を休みとし、平日は部活動ごとに 1 日は休みを設定していました。2 学期以降は、これに加えて毎週水曜日を全校一斉の NO 部活動デーとします。行事などの関係で他の曜日になることもありますが、原則として毎週水曜日は、まとめの時間が終わったら一斉下校とします。つまり、月曜から日曜までの 7 日間のうち、平日は 2 日、土日はどちらか 1 日、合計 3 日を NO 部活動デーとします。

これには、生徒のみなさんに自分で時間を管理する力を身に付けてもらいたいというねらいがあります。自分で時間を管理するとは、自分に合った時間の使い方を自分で考えるということです。NO 部活動デーで早めに下校した日の時間を、地域部活動やクラブチームの練習に参加したり、習い事や塾などの時間に充てたりしようとする人もいでしょう。また、家庭学習に取り組んだり、自分の趣味のための時間に使ったりしたいと考える人もいでしょう。時間の使い方には絶対的な正解はありません。しかし、見通しをもたず無計画にだらだら過ごしたり、ゲームやスマホばかりに時間を取られたりするのには、有効な時間の使い方とは言えません。この機会に、ご家庭でも時間の使い方について話し合ってみてください。教員もこの時間を会議や研修会等を行う時間として有効に使いたいと考えています。

5 生徒玄関の解錠時刻を 7:30 とします。

生徒のみなさんが登校する前に教員が校内の安全確認や換気等を行っています。7:30 より早く登校しても校舎内に入ることができませんので、ご注意ください。なお、朝の時間帯（7:30～8:30）は学校前の道路はスクールゾーンで交通規制がありますので、車で送ってこられる際にはバックネット裏の駐車場をご利用ください。

新しい校時運行に慣れるまでに少し時間がかかるかもしれませんが、今まで以上に時間を大切にする意識や時間を守る意識を高めて生活するよう指導していきます。また、そのためには教員が自ら範を示すことができるよう努力します。

もっと部活動に打ち込みたいと考えていた生徒にとっては、部活動の時間が今までよりも短くなったり NO 部活動デーが 1 日増えたりすることで不安を感じているかもしれません。しかし、活動時間が短くなる分、より効果的で効率的な練習内容を工夫するなど、自分たちで考えて取り組む部活動にしていくチャンスだとも考えられます。より専門的でレベルの高い指導を希望される場合は、地域部活動への参加も選択肢の一つとして考えられます。学校でも生徒のみなさんからの相談に乗りますが、ご家庭でも時間の使い方について話し合ってみるなど、ご協力をお願いいたします。